

鈴木弘睦 議員

袋井市のみちづくり

問 都市計画道路路川井山梨線・下山梨春岡線の整備に向けた市の評価について伺う。

答 川井山梨線は評価対象全60路線中5番目に位置付けている。下山梨春岡線は川井山梨線と一体的な整備が必要だと考えている。地権者が事業に前向きであることはポイントが高い。今後は地域に入り、整備手法について検討していきたい。

企業人の活用

問 企業人の活用を提案するが市としての見解を伺う。

答 行政ニーズの高度化などの変化に的確に対応し、市民が期待する行政運営を行うためには、専門的知識等を有する民間企業の人材を活用する必要性を感じている。



事業化に向けて検討が必要な川井山梨線

自殺予防

問 袋井市でのゲートキーパー養成講座の実績を伺う。

答 養成研修会の実績は平成24年度からの5年間で156人を養成。27年度からは、事業所の労働衛生担当者、民生委員児童委員なども対象に加え、2年間で約100人が参加した。今後ともゲートキーパーの養成に努め、自殺予防対策を推進していきたい。

寺田 守 議員

久能地区の排水計画

問 田町幹線排水路の延長計画と今後の見通しを伺う。

答 この排水路は土地区画整理事業が事業化に至らず整備が進まなかった経緯がある。次期整備計画を策定する中では、流域内の土地利用状況を見ながら整備に向けた検討をしていきたい。

訪日観光客の誘致方針

問 国を挙げた訪日観光客の誘致が進められているが市の方針はどうか。

答 本市の訪日観光客は、タイ、中国、ベトナムが多いが、東京・大阪のゴールデンルートの中地点を一時休憩として立ち寄るものが多い。タイとはクラウン×ロンの輸出で、ベトナムとは浅羽佐喜太郎との縁もあり、市内の観光施設に足を伸ばしていただくよう働きかけていきたい。

郷土愛の育成

問 小中一貫教育が進められる中、郷土愛を育成する教育について伺う。

答 袋井市郷土資料館では28年度、小学校7校、606人の児童を受け入れ、久野城址では袋井北小学校6年生を対象に久野城教室を開いている。いずれも市民ボランティアの役割が大切と考えている。



袋井北小学校の久野城教室